

行事予定表		
1	火	たいようぐみ動画撮影日
2	水	交通安全教室
"	"	尿検査提出日(9:00までに提出)
3	木	そらぐみ動画撮影日
7	月	読み聞かせ(5歳児)
"	"	給食費振替日(3歳児以上)
10	木	カレーの日
16	水	おべんとうデー
17	木	歯科検診
22	火	巡回相談
23	水	不審者対応訓練
24	木	誕生会
25	金	避難訓練



百花繚乱の春が、瞬く間に終わり紫陽花が少し色をつけました。西日本はもう梅雨入り。やはり温暖化の影響でしょうか。太平洋高気圧の張り出しが早く梅雨前線が押し上げられ早まったようです。今年の夏は、猛暑になりそうです。コロナもなかなか収まりません。それでも五輪は強行するのでしょうか。〇〇が儲けそこなうからでしょうか？

早く梅雨が明け、輝く太陽の下で裸ン坊で水遊び、ドロンコ遊び、虫捕り・ドッチボール・サッカー・・・いっぱい遊びたいです。

今月の予定の中から・・・

- 尿検査キット回収日(2日)
・必ず2日の朝、ご家庭で尿の採取をし9時までに提出をお願いします。
- 交通安全教室(2日)
・今月も、5歳児のみの参加となります。雨の日や傘の使い方を教えて頂きます。
- カレーの日(10日)
・今月は4歳児も、野菜切りに初挑戦です。利き手で包丁を握り、もう片方の手は、猫の手(親指を4本の指の中に入れて)で、野菜を切り、野菜の匂い・切る音も感じていきます。
- おべんとうデー(16日)
・食品管理の難しい時季です。お弁当は、よく冷ましてから蓋をして、必ず保冷剤(油性ペンで名前記入した物)を入れて下さい。
- 誕生会(24日)
・1年に1度の大切な日。子ども達にとっては、1つ大きくなる嬉しい日。ご家族にとっては、産まれて来てくれたことへの喜びの日ですね。
- ☆おねがい☆お知らせ
☆保育園には夏場も運動靴を履いてきて下さい。(サンダルやかかとの出るものは不可)
☆毎日汚れても良い服装で登園して下さい。また、スカートズボンやチュニックなどは不向きです。
- ☆朝夕の送迎の際は、防犯上の危険もあり、必ずお迎えカードを装着して下さい。
- ★夏祭りへの保護者参加は中止とさせて頂きたいと思えます。5歳児は、クラス毎の2部制で和太鼓披露等を考えています。詳細につきましては、後日お知らせします。また、土曜保育は実施致しませんので、宜しくお願致します。
- ★保育補助で田村朋子さんが勤務しています。どうぞよろしくお願致します。



力が強い変異型が流行しています。子ども同士の感染は、ほとんどなく、子どもの感染は親からの感染が大半だと指摘されています。園内への感染防止を徹底するため、できる限り大人の園内への立ち入りを止めます。ご協力下さい。止むを得ず園内に入る際にはマスク、消毒、検温にご協力下さい。また、ご家庭でも登園前に、ご家族の皆様全員の検温をお願いします。少しでも熱がある場合は、お休みして様子を見て下さい。

保護者の皆様には、園に来て頂くことはできませんので、子ども達の楽しい様子を動画配信します。特に、4月新入園児の保護者の皆様からは、園内の子どもの楽しい様子が見られて、家族みんなで楽しく見えていますと、嬉しい感謝の手紙を頂いています。(配信を控えている園もあります。)



ふたば糞尿譚 (子どもはみんな成長する)
今月は少々臭い話で恐縮です。4月、5月の新入園の、3歳児クラスは戦場のようだ。こちらで大泣きしている子がいる。あちらで、おしっこをおもらししている子がいて、その始末をしていると、その間に別の子が「先生、ウンコ」となる。おしっここの始末が終わらぬ間にウンコにかかわっていると、スッポンポンで走り廻って遊び始める。追いかける。これが4月。

5月、もう泣いている子は一人もいない。自由に楽しく遊んでいる。砂場では、水を運んできて、ドロンコになって、水浸しになって、1日に何度も着替える子もいる。給食になると、更に大変なことになる。明らかに、自分で食べた事がないと思われる子もいる。給食を前にして、途方に暮れている。食べ方をコーチしようとする、口を大きく開けて、アーンをして待っている。それでも、スプーンを持たせて、自分で食べさせようとやらせるが、うまく食べ物、スプーンに載せられない。口に運べない。

それでも2〜3日後にはなんとか食べられるようになるが・・・室内は大変な状況である。あつちではスプーンをひっくり返しビショ濡れ、ゴハンとおかずを大量にこぼす。着替え、掃除に、先生達は、子ども達の間を走り廻る。そして、食べている最中に決まって大・小をやられる。給食の前にトイレ、チェックをしても、必ずやられる。「園長先生、濡れちゃった」と、A子ちゃんが言うので、スプーンをこぼしたのかと思つて、雑巾を持ってきて、机の下を拭いていると、どうも様子が違う。下半身だけビショビショ。又やられた、と抱き上げてトイレに連れていって、タオルで拭いていると、「園長先生！何しているのよ、早くして、恥ずかしいでしょ」という。下は赤ちゃんだが、口だけは発達して生意気なことを言う。始末を終え、私にお礼を言わせて、部屋に戻ると、B君が、今度は「ウンコ！出そう」と言うので、急いでトイレに連れて行くと、既に吾妻橋のアサヒビルの上に乗っているような立派なのが出ている。先生方は、食事の時間は、交代で5分程度しか取れない。理事長としての仕事があるので、午後はなるべく早く事務所に戻りたいのだが、こんな状況を見て帰るわけにいかない。それでも、園は楽しい、子ども達はかわいい。朝、園に行くくと、子ども達が走り寄ってきて、抱きついてくる。いつも足にしがみついて離れない。「カバンにしてよ、放してよ。」と言うと、「大好きなんだから、しょうがないでしょ」と言う。もう、私は何も言えず、しがみつかれたまま歩くしかない。あと1ヶ月もすれば、トイレット・トレーニングも、食事も、失敗を重ねて、しっかりとできる子が増える。子ども達の成長は、目を見張るものがある。入園当初から比べれば、大きく成長している。これから、もっと成長する。自分でやらなければ、失敗(体験)しなければ成長しない。

理事長 浅田 精利

